

平成28年度第1回海老名市スポーツ振興審議会【結果報告】

日 時：平成28年7月7日（木）

【会議】10時～11時、【視察】11時～12時

会 場：海老名市役所401会議室

出席者：【委員】

森田壽、朝倉文子、増田恵一、田畑ふみ子、齊藤賞一、鈴木富男
多久島勲、三部初夫

【事務局】

深澤市民協働部長、小山市民協働部専任参事

<文化スポーツ課>江成参事兼課長、大澤係長、清水主事、馬越

<スポーツ施設指定管理者>相鉄・コナミスポーツ・日比谷花壇共同
企業体 久保田係長、平野事務員

欠席者：【委員】石井恒夫

- 1 開 会 江成参事兼課長
- 2 委嘱状交付 海老名市体育協会とえびな少年少女スポーツクラブの役員改選に伴い、新たに団体から選出された海老名市体育協会の森田委員へ深澤部長から委嘱状を交付した。
えびな少年少女スポーツクラブの石井委員は欠席されたため、後日事務局より交付することとした。
- 3 あいさつ 朝倉副会長
深澤部長
- 4 役員選出 海老名市体育協会の役員改選に伴い、会長職に欠員が生じているため、会長選任する必要がある。
海老名市スポーツ振興審議会条例第5条第1項の規定により委員の互選となっている。
会長職は、海老名市体育協会会長が歴代選任されてきた経緯があり、海老名市体育協会の森田委員をスポーツ振興審議会会長として選任してよいか事務局案を提示。
事務局案で一同承認。

森田新会長よりあいさつ

5 議 題

(1) 平成27年度スポーツ振興事業実績報告について

資料1に基づき事務局から説明。

○委員からの意見

【委員】新入学児童運動能力測定について、定員に達したので、締め切ったという話を聞いた。できるだけ募集を締め切らずに実施できるよう検討してほしい。

【事務局】事務局としてもできるだけ多くの児童に参加してほしいと考えている。事業のやり方や募集の仕方については、今後研究していきたい。

【委員】定員制にしている理由は。

【事務局】測定者や測定機器に限りがあるため、定員を決めている。測定者も経験を積み、当初より多くの人数を測定できるようになっており、当日欠席者もいるので、募集人員については多くの児童が参加できるよう研究していきたい。

【委員】去年の定員は何名か。

【事務局】去年は先着120名で実施した。

【委員】以前は新入学児童運動能力測定を海老名運動公園総合体育館と北部公園体育館で交互に行っていたと思うが、北部在住の児童は海老名運動公園には行きづらい状況がある。均等に参加の機会を与えられたらと思うので、実施場所については検討してほしい。

【事務局】今後検討する。

【委員】海老名市の運動能力測定結果は高いのか、低いのか。

【事務局】過去5年の県内平均値と比較するとそれ程低くはない。

【委員】文部科学省でも新体力テストを行っているが、県下でソフトボールは低い結果となっている。自分の体力や特性を知り、可能性を広げていくことが重要だと思う。

【委員】過去5年間の運動能力測定結果の資料を提供してほしい。

【事務局】後程配布する。

⇒その他意見等なし。議題1について一同承認。

(2) 平成28年度スポーツ振興事業について

資料2に基づき事務局から説明。

○委員からの意見

【委員】平成28年度スポーツ振興事業予定に入っていなかったが、パラスポーツをきちんと行ってほしい。障がい者だけで事業に参加するのではなく、健常者と障がい者が一緒に取り組むこ

とが大事ではないか。次年度以降検討してほしい。

【事務局】現状、パラスポーツは障がい福祉課が所管で事業を実施している。パラスポーツは県でも取組を推進しているので、今後障がい者と健常者の境目なく取組できるよう、障がい福祉課と連携し、研究していきたい。

【委員】昨年はスポーツレクリエーションフェスティバルの開催後に障がい者スポーツフェスティバルが開催されていたが、一緒に開催することはできないのか。

【事務局】平成25年度までスポーツレクリエーションフェスティバルの同時開催事業として障がい福祉課のフライングディスクを実施していたが、競技種目が増え、障がい者スポーツフェスティバルとして開催されるようになった経過がある。

⇒その他意見等なし。議題2について一同承認。

(3) 平成27年度スポーツ施設指定管理者の事業報告について
資料3に基づき事務局から説明。

⇒委員からの意見等なし。議題3について一同承認。

(4) (仮称) 中野公園管理棟建設進捗状況について

資料4に基づき事務局から説明。会議終了後に実際に建設予定地を見ていただきたい。

○委員からの意見

【委員】完成した場合、施設の管理運営はどこが行うのか。

【事務局】現在、中野公園の管理運営は指定管理者が行っており、管理棟の管理運営も指定管理者が行うことになる。

⇒その他意見等なし。議題4について一同承認。

(5) 海老名市オリンピック・パラリンピック選手強化等活動支援金交付要綱について

資料5に基づき事務局から説明。

○委員からの意見

【委員】今年度支援金の対象者はいるのか。

【事務局】卓球選手で1名、JOCの強化指定選手として対象になっている。

【委員】対象者が支援金を申請しなかった場合はどうなるのか。

【事務局】事務局から対象者に申請を促したいと考えている。

【委員】4年後に東京でオリンピック・パラリンピックが開催されるので、海老名から出場選手を輩出できるように内容のあるも

のにしてほしい。

【委員】県体育協会でも東京オリンピック出場に向けての支援事業を行うようだが、県体育協会の支援事業の対象になった場合に市の支援金も受けることができるのか。

【事務局】特に制約はないので、重複して受けることができる。
⇒その他意見等なし。議題5について一同承認。

6 その他
特になし。

7 閉 会 朝倉副会長

*会議終了後、スポーツ振興審議会委員と事務局で（仮称）中野公園管理棟建設予定地の視察を実施した。